

# 業務中の喫煙を禁止します！！

## リニア建設資金捻出のためのあくなきコスト削減！

### これが会社の本音だ！

浜松工場の所内誌『はままつ（6月号）』に田邊副工場長（現大阪仕業検査車両所長）の書いた『巻頭言』（喫煙されている方へ）が載っています。その文書によると浜松工場では「6月1日から工場内の喫煙場所を削減するとともに業務中の喫煙を禁止することといたしました」ということです。その理由は「工場内で働く皆さんの健康増進・・・」というよりも「来年初に控えた車体・台車の新検修ラインでは完全ライン化によって手待ち時間が大幅に減り物理的に喫煙ができなくなる環境となるため、今のうちから業務中の禁煙に慣れてもらうためです」ということのようにです。

タバコが健康に及ぼす影響の是非は別として、タバコ一本吸う余裕のない作業ダイヤとは何なのでしょう。浜松工場には労働組合はないのでしょうか。会社の言い成りなのでしょうか？！

会社はいよいよ着工したリニア建設資金を生み出すため徹底した効率化を行っています。

私たちの職場でも3月末のダイヤ改正から「交番検査周期延伸・新交検」がスタートしています。1日3本施工・1本140分ありきの交番検査は決して余裕のある作業ではありません。「作業前打合せ不徹底」など大交両の3つの弱点を克服すると言いながら、朝の点呼で班長から口頭で作業指示を受けるだけで「作業前打合せ」の時間もなく現場の工具ロッカーに向かいます。

そればかりか7月中には現場記録室（詰所）も現在より数を減らして集約するという話も聞こえてきます。社員の皆さん！会社は『安全最優先で』『熱中症に注意して』などと日頃言いますが、本音はより少ない人数でより多くの作業をやらせたいということです。浜松工場のように勤務時間中は生産ラインにへばりつかせたいというのが会社の本音です。そういう状態に少しでも近づけるために私たちの職場でも現場詰所の数を減らすということではないのでしょうか。

毎日暑い中交検作業に従事している皆さん！働きやすい職場環境のために声を出してください！！